



メッセージ受信の設定

Message Waiting Configuration ウィンドウでは、メッセージ受信オン/オフの電話番号を定義できます。この電話番号は、ディレクトリ接続ベースのボイスメッセージシステムが、特定の Cisco IP Phone のメッセージ受信のインディケータを設定するかクリアするかを決定するのに使用します。

この項では、メッセージ受信の設定について説明します。

- [メッセージ受信番号の検索 \(P.52-2\)](#)
- [メッセージ受信の設定 \(P.52-5\)](#)
- [メッセージ受信の設定値 \(P.52-6\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」

メッセージ受信番号の検索

ネットワーク内にはいくつかのメッセージ受信番号が存在することがあるので、Cisco CallManager では、固有の条件を指定して、特定のメッセージ受信番号を見つけることができます。メッセージ受信番号を見つける手順は、次のとおりです。



(注)

Cisco CallManager Administration では、ブラウザセッションでの作業中は、メッセージ受信番号の検索設定が保持されます。別のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合でも、検索に変更を加えたり、ブラウザを閉じたりしない限り、メッセージ受信番号の検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 **Feature > Voice Mail > Message Waiting** の順に選択します。

Find and List Message Waiting Numbers ウィンドウが表示されます。3 つのドロップダウン リスト ボックスを使用して、メッセージ受信番号を検索します。

ステップ 2 最初の Find numbers where ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- Directory Number
- Partition
- Calling Search Space
- Description



(注)

このドロップダウン リスト ボックスで選択する条件によって、検索時に生成されるメッセージ受信番号リストのソート方法が決まります。たとえば、Partition を選択すると、Partition 列が結果リストの左側の列に表示されます。

2 番目の Find numbers where ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- begins with (前方一致)
- contains (中間一致)
- ends with (後方一致)
- is exactly (完全一致)
- is empty (空白)
- is not empty (非空白)

Message Waiting Indicator is ドロップダウン リスト ボックスから、次の条件のいずれかを選択します。

- Both
- On
- Off

ステップ 3 必要に応じて適切な検索テキストを指定し、**Find** をクリックします。また、ページごとに表示する項目の数も指定できます。



ヒント

データベースに登録されているメッセージ受信番号をすべて検索するには、検索テキストを入力せずに **Find** をクリックします。

検出されたメッセージ受信番号のリストが、次の項目別に表示されます。

- Message Waiting Indicator icon (オン時は緑色、オフ時は赤色)
- Directory Number
- Partition
- Calling Search Space
- Description



(注) 該当するメッセージ受信番号の横にあるチェックボックスをオンにして、**Delete Selected** をクリックすると、Find and List Message Waiting Numbers ウィンドウから複数のメッセージ受信番号を削除できます。Matching Records タイトルバーにあるチェックボックスをオンにして **Delete Selected** をクリックすると、ウィンドウ内のすべてのメッセージ受信番号を削除できます。

ステップ 4 レコードのリストから、検索条件と一致する MWI アイコン、電話番号、関連するパーティション、またはコーリング サーチ スペースをクリックします。

選択したメッセージ受信番号がウィンドウに表示されます。

関連項目

- [メッセージ受信の設定 \(P.52-5\)](#)
- [メッセージ受信の設定値 \(P.52-6\)](#)

メッセージ受信の設定

ボイス メッセージ システムで使用するメッセージ受信の設定手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 **Feature > Voice Mail > Message Waiting** の順に選択します。

ステップ 2 ウィンドウの右上にある **Add a New Message Waiting Number** リンクをクリックします。

Message Waiting Number Configuration ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 適切な設定値を入力します (表 52-1 を参照)。



(注)

ボイス メッセージ システムでは、メッセージ待機表示をするためにメッセージ受信のインディケータ オン / オフ電話番号のみが使用されます。Cisco CallManager は、コールの受信にメッセージ受信オン / オフ番号を使用しないため、Display、Forward All、Forward Busy、および Forward No Answer フィールドは使用されません。

ステップ 4 **Insert** をクリックして、このデバイスをシステムに追加します。

関連項目

- [メッセージ受信番号の検索 \(P.52-2\)](#)
- [メッセージ受信の設定値 \(P.52-6\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「ボイスメールの Cisco CallManager への接続性」
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」

メッセージ受信の設定値

表 52-1 では、メッセージ受信の設定値について説明します。

表 52-1 メッセージ受信の設定値


フィールド名	説明
Message Waiting Number	Cisco Message Waiting の電話番号を入力します。この番号が Cisco CallManager 自動登録される番号の範囲内でないことを確認してください。
Description	メッセージ受信の電話番号を説明する最大 30 文字の英数字を入力します。
Message Waiting Indicator	On または Off をクリックします。

表 52-1 メッセージ受信の設定値（続き）

フィールド名	説明
Partition	<p>パーティションが使用されている場合は、ドロップダウン リストボックスから適切なパーティションを選択します。Message Waiting デバイスの電話番号へのアクセスを制限しない場合は、パーティションに <None> を選択します。</p> <p>Max List Box Items エンタープライズ パラメータを使用して、このドロップダウン リスト ボックスで表示するパーティションの数を設定することができます。Max List Box Items エンタープライズ パラメータで設定された数よりもパーティションの数が多い場合、省略記号ボタン (...) がドロップダウン リスト ボックスの横に表示されます。... ボタンをクリックすると、Select Partition ウィンドウが表示されます。List items where Name contains フィールドにパーティション名の一部を入力します。Select item to use ボックスに表示されるパーティションのリストで希望するパーティション名をクリックし、OK をクリックします。</p> <p> (注) リスト ボックスの最大項目を設定するには、System > Enterprise Parameters の順に選択し、CCMAdmin Parameters を選択します。</p> <p> (注) Message Waiting デバイスの電話番号とパーティションの組み合わせが、Cisco CallManager クラスタ内で固有であることを確認してください。</p>

■ メッセージ受信の設定値

表 52-1 メッセージ受信の設定値（続き）

フィールド名	説明
Calling Search Space	<p>パーティションとコーリング サーチ スペースが使用される場合、ドロップダウン リスト ボックスから、ランプをオンにするすべての電話機の DN のパーティションを含むコーリング サーチ スペースを選択します(電話機の DN に対して指定されるパーティションは、MWI デバイスが使用するコーリング サーチ スペース内になければなりません)。</p> <p>Max List Box Items エンタープライズ パラメータを使用して、このドロップダウン リスト ボックスで表示するコーリング サーチ スペースの数を設定できます。Max List Box Items エンタープライズ パラメータで設定された数よりもコーリング サーチ スペースの数が多い場合、省略記号ボタン (...) がドロップダウン リスト ボックスの横に表示されます。... ボタンをクリックすると、Select Calling Search Space ウィンドウが表示されます。List items where Name contains フィールドにコーリング サーチ スペース名の一部を入力します。Select item to use ボックスに表示されるコーリング サーチ スペースのリストで希望するコーリング サーチ スペース名をクリックし、OK をクリックします。</p> <p> (注) リスト ボックスの最大項目を設定するには、System > Enterprise Parameters の順に選択し、CCMAdmin Parameters を選択します。</p>

関連項目

- [メッセージ受信番号の検索 \(P.52-2\)](#)
- [メッセージ受信の設定 \(P.52-5\)](#)
- [ボイスメールプロファイルの設定 \(P.54-1\)](#)
- [電話番号の設定値 \(P.62-60\)](#)
- 『Cisco CallManager システム ガイド』の「Cisco Unity 設定チェックリスト」